



第29号
校長 久高利美子

人を支えることの楽しさ、大変さ

一学年で実施した職場体験の感想を紹介します。
〈1年2組 長谷川侑生さん〉

〇体験した職場は沖縄愛楽園
私は、この職場体験学習で、人を「支える」ということの楽しさ、大変さを学ぶことができました。私は職場体験をするまでは、人と「コミュニケーション」の大変だし、苦勞しそうだなんて思っていました。ですが、そのイメージと全然違っていて職場の方々も親切で優しいし、入所者の方々も面白くて優しくて「愛楽園」ってこんなに素敵なおんなだなんて思っていました。入所者三とのレクレーションではバレーをして、みなさん手と足を紀要に使ってとても驚きました。「上手いー上手いー」とかたくさんほめてくれて、私もうれしかったし、笑顔になれました。今回職場体験でインタビュアーにもしっかりと答えてくれ、人に「ありがとう」って言われるのって自分までうれしくなると聞き、「あーそっただよなー」と思い、だからこそ介護・看護の仕事をこんなにも頑張れるパワーになるのだなと感じました。そして、今回お世話になった1セ

ンターの仲宗根さん・久場さん、2センター玉城さん・上地さん、6センター玉城さん・宮城さん、教育係の具志堅さん・金城さんありがとうございました。この経験を自分の将来にしっかりと生かし、これから頑張っていこうと思います。介護・看護の仕事って誰かの役に立って、誰かのために職員の方々も働いているのだなと感じました。私も人のために役立つような仕事につきたいと将来が明確になりました！

〈1年2組 東凜乃介さん〉

〇体験した職場は羽地の道の駅
パーラーの人達、道の駅の人達が私達を笑顔で温かく迎えていただき、この三日間楽しく学ぶことができました。私は、この短い期間の職場体験で、働くことなどの考え方が変わり、仕事とはこんなに楽しくできるもんなんだなと思いました。この職場体験が楽しいと思えた理由は、みなさんお客様と一緒に楽しくしゃべりながら仕事をこなして、笑顔ですっというところを見てから思いました。小学生の時の職場体験では働く人のことを見るだけだったのに、中学生からは自分自身が率先して働くということなどは不安が多めだったけど、一日目ですぐ慣れてよかったです。昼休みの食事などは何もかもおいしくて最高でした。最終日の昼食は、カレーとアイスが無料で提供してくれたりして、本当にうれしくて優し

さに感動しました。パーラーでの鶏肉のさばくというのに対しては、この方たちがいるからこそ自分たちが安心して食べることができるんだなと実感しました。三日間迷惑をおかけしましたが、自分たちが皆さんの役に立てたことが本当にうれしかったです。

真剣なまなざし 魚の解剖

二十四日(火)2年生の理科の授業講師として、GODACの小寺さん・赤嶺さん・東恩納さんの3名が来校しました。名護漁協さんからいただいた魚をグループで協力しながら丁寧に解剖し、体の仕組みを学びました。みんな真剣な表情で取り組み、授業の終わりに「楽しい」という言葉が交わされました。GODACのみなさん、そして魚を提供していただいた名護漁協のみなさん、ありがとうございました。

